

EEI5号イノベーション&インパクト投資事業有限責任組合への出資について

株式会社みずほ銀行（頭取：加藤 勝彦）は、株式会社環境エネルギー投資（代表取締役社長：河村 修一郎、以下「EEI」）の脱炭素関連事業を手掛けるスタートアップに投資するファンド「EEI5号イノベーション&インパクト投資事業有限責任組合」（以下「EEI5号ファンド」）に対して出資を行いました。

全世界的な2050年カーボンニュートラルに向けた潮流の中で、日本産業も大きな転換期を迎えています。非連続的な産業構造の変化に対応すべく、脱炭素に資する新たな技術やビジネスモデルの確立が、お客さまの喫緊の課題となっています。

みずほ銀行は、企業活動のもたらす環境・社会への変化（以下「インパクト」）に着目し、2017年に官民連携による本邦初のソーシャルインパクトボンドへの参画、2019年からのインパクト投資ファンドへの出資開始に始まり、2021年には「Mizuho ポジティブ・インパクト・ファイナンス」の取り扱いを開始しました。

また、今年6月には「インパクト志向金融宣言」に署名等を行い、より幅広いお客さまにおける内外の環境・社会課題の解決に向けたネガティブインパクトの削減およびポジティブインパクトの創出を図るための活動を積極的に支援してきました。

EEIは、環境・エネルギー分野に特化した日本で唯一のベンチャーキャピタルとして、2006年に設立されました。独自に開発したインパクト評価カタログを活用し、投資先の社会的インパクトを定量および定性の両面から評価するプロセスを組んでいます。

EEI5号ファンドは、社会課題解決に寄与するスタートアップ企業への出資を通じ、投資リターンの最大化とともに、脱炭素を中心とする社会課題解決に貢献し、社会的インパクトの創出を目的としています。

〈みずほ〉は、本出資を通じて、EEI5号ファンドの投資先が有するトランジション領域の知見や技術に、〈みずほ〉が有するネットワークや総合金融グループとしての知見を掛け合わせることで、中堅・中小企業まで含めた幅広いお客さまの脱炭素化に向けた支援を強化し、持続可能な経済・環境・社会の実現に向けたネガティブインパクトの削減およびポジティブインパクトの創出に貢献していきます。

【EEI5号ファンドの概要】

ファンド名称	EEI5号イノベーション&インパクト投資事業有限責任組合
概要	・環境エネルギー特化型ファンド。脱炭素を中心とする社会課題解決に寄与するスタートアップへの投資を通じて、投資リターンの最大化とともに、社会的インパクトの創出に注力 【投資領域】 ① Energy Transition ② Mobility & Transportation ③ Smart Society
URL	https://ee-investment.jp/

以 上